



月桃 (ゲットウ)= サンニンとは

月桃とは沖縄県を含む亜熱帯に群生するシヨウガ科の植物です。初夏に可憐な白い花が咲き、秋になるとこれが赤い実になります。沖縄では、サンニンと称し、ムーチーガーサ (餅を包む葉)として古くから使用されています。



月桃の保存効用

桃の葉・茎・根のすべてが利用可能で、その精油分には、虫損やカビの発生を抑える効果と防ぐ特徴があります。



月桃と非木材パルプ

質はアルカリ性で繊維が強く、特殊なダンボールやハガキ、名刺、印刷用紙にも使用され、森林伐採の必要もなくなります。



月桃の将来

桃の茎から繊維、パルプ、ボード、飼料、肥料などが取れます。葉は精油、香料、抗酸化剤、防虫剤、防腐剤、医薬などがあります。種子や根芋からは健康茶、食品添加香料など、総合利用が出来ます。



月桃の植込と花